
200文字小説『雪は人』

おっさん41

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

200文字小説『雪は人』

【Nコード】

N5929L

【作者名】

おっさん41

【あらすじ】

雪が降って欲しい、そんな今日この頃。北海道行きたいな。

雪が無音で降っている。

落ちていく雪の白さを見て人と似ている、そう思った。

雪は白くてきれいだ。

しかし本をただせばそれは雨。大気中の汚い物質だって混じっている。

それをその白い外見で隠している。

人間だって同じ、大なり小なり汚い、黒い部分があって、それを血肉で隠している。

まだまだ降り続く雪。

雪を愛しいと思った。

降っている雪を、手で取って食べてみる。…おいしくはない。

それでも雪が、大好きだ。だって綺麗なもの。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5929/>

200文字小説『雪は人』

2010年10月20日19時47分発行